

令和5年9月2日

関係各位

泉谷小中学校避難所運営委員会

委員長 大野 光徳

令和5年度泉谷小中学校避難所開設・運営訓練（図上訓練）の結果について

表記の件について、下記のとおり実施しましたので、その結果を周知します。

記

1 実施日時

令和5年8月27日（日）8時30分～11時30分

2 場所

泉谷小学校理科室他

3 参加者（合計35人）

（1）各自治会選出委員 大野委員長以下30人

（2）市担当者・学校担当職員及び施設管理者 5人

4 内容

（1）避難所開設・運営ハイブリッド図上訓練の実施

ア 体育館及び施設の状況を実際に確認した後、理科室にて図上訓練を実施した。

イ 非常食の配給訓練の実施（各委員を避難者として配給準備）

期限切れの近い備蓄非常食を利用し、配給準備する訓練を実施した。

（2）市及び教職員との連携及び情報共有訓練の実施

ア 教職員には事務所内の点検、総務班の補助及び施設利用の助言を依頼した。

イ 市職員には、図上訓練により実施した情報を、逐次報告し情報を共有した。

（3）本部会議

本部会議の代わりに、各班の検討事項について抽出ミーティングを実施した。

なお、内容について簡略的に発表していただいたが、次回第4回会議にて、再度各班でまとめ、提出していただくこととした。

5 その他

第4回会議（9/16 10時～中学校）はメール会議とし、今回の訓練結果について、各班の意見を各代表者がまとめ、委員長あてにメールで提出することとした。

なお、上記会議日程を中学校備蓄品確認会（副班長以上及び希望者が出席）に代えて実施することとした。

おゆみ野地区在住の皆様

## 泉谷小・中学校避難所運営委員会 避難所運営ボランティアのお願い

泉谷小中学校避難所運営委員会

委員長 大野 光徳

泉谷小・中学校避難所運営委員会は、本学校を避難所として使用する住民が所属する、おゆみ野地区11自治会から選出された、委員長をはじめとする34名(市・学校職員等を除く)で組織され、避難所を開設するために必要な活動を行うための委員会です。

【主な活動】(災害時：市内震度6弱以上で参集、又は市長の指示で招集し避難所を開設)

- ・年6回の全体会議
- ・施設の使用訓練及び資機材の確認
- ・避難所開設訓練等の実施(九都県市防災訓練の一環として実施)
- ・避難所運営マニュアルの改訂(避難所のルールづくり)
- ・非常食や備品の管理

【避難所開設時の問題点】(避難所開設から3日で避難者住民自治に移行が基本)

災害が発生し避難所を開設する場合、委員自身も被災者となる可能性があり、又各担当者が参集できる保証もありません。そして、本来避難所は避難者自らが運営することが基本となっており、それを初期対応や事前のルールづくりなどで支えることが市・学校関係者及び委員の主な役目であり、開設後の運営の備えはというと脆弱な状況であると言えます。

一方、避難した住民が、避難所の運営に即応できる知識・技術があるかという、まだ備わっていない現状があります。

【避難所運営ボランティア制度の提案】

そこで、過去に避難所運営委員会等に携わったことのある方や有識者に、災害が発生し、避難所が開設された場合には自主的に参集していただき、避難所運営スタッフの一員として、その知識技術を活かしていただきたいと考えました。

当分の間、登録等は行わず、自主的な活動の周知から始めたいと思います。

将来的には登録制度とし、「自分たちの町は自分たちで守る」をモットーに、避難所開設訓練に参加するなど、共助活動を水平展開していければと考えます。

大規模災害発生時には「避難所運営ボランティア」の

ご理解とご協力をお願いいたします！！

【避難所関係の情報は千葉市のホームページで確認】

